

わいわい 通信



お品書き



- グループホーム
- あったかほーむ
- くらしカフェ
- 余暇利用
- 環境保全



NPOの活動報告

- 4月22日 ホーム長会議 (定例月1回)
 - 5月20日 第1回理事会
 - 5月28日 おいでやバザー(くらしカフェ)
 - 5月29日 バザー&ミニコンサート
 - 6月 4日 みんなおいでやコンサート
 - 6月12日 総会 (じゅらくの里)
 - 6月18日 余暇わいわい (月1回)
 - 7月 7日 わいわい避難訓練
 - 7月17日 井ノ元川清掃活動
 - 7月22日 定例三役会議
 - 8月 3日 あったかバス旅行 (黒滝)
 - 8月21日 GHわいわい運営推進会議 (月1回)
 - 9月11日 石部学区高齢者を敬う集い
 - 9月22日 Kさん一周忌
 - 10月12日 ホワイトハウス旅行 (松島)
- 月1回 ホームサポート会議、わいわい運営会議

お問い合わせ グループホームわいわい事務局 TEL/FAX 0748-77-5741
NPO本部事務局 TEL 0748-60-2903 FAX 0748-60-2907

7月26日の深夜、衝撃的な事件が神奈川県の入所施設で発生しました。障がいのある人の暮らしと命を支える活動に携わっている私たちにとって、許し難い蛮行であると非難するだけでなく、私たち自身の日頃の営みのなかで、本当の意味で人権を護れているのか、再点検しなければなりません。共に生き共に働く”共生社会”が遠のくのか、引き寄せられるのか、活動の真価が問われます。

あんしん
なっとく
じゅうじつ の生活



わいわい日中ボランティア。
募集中 時間：おまかせ。
月1回でもかまいません。
お話相手、散歩・買い物
などなど。



“理事長に就任し半年が過ぎました。”

理事長 中川 豊

理事長に就任し半年が過ぎました。私の生活がどうなったかと言いますと、大きく変わったところは無いのですが、その1) 孫が一度に2人出来たこと。その2) 各理事さんからのメールや電話が多くなったこと、またこちらからも発信することが増えたこと。その3) 責務を果たそうとすればするほど前理事長の存在の重さをひしひしと感じていることです。

話は、変わりますが、私が「なんてんに係る会」にはじまる現NPOとの関わりの中で、継続して果たしてきた役割があります。それは、看板書きです。なんてんのプレハブ小屋の看板に始まり、各事業所・記念事業の看板等々、もっとも新しいところでは、「クラブハウスわらく」の看板です。いつしか看板屋中川といわれるようになりました。(これは、私のちょい自慢です。)

ところが、このたび「NPOワイワイあぼしクラブ」の看板である理事長になったわけですから看板屋が看板になるということで大変難しい看板をお引き受けしたと思っています。通常看板をお引き受けすると、およそのイメージが浮かんできて、短期間で製作にかかるのですが、今度の看板は少々手強いどころかイメージがなかなか湧いてきません。

まずは、土台となる自分磨きに力を入れ、自分の出来ることを懸命にやるしかないと思っています。そして自分の背丈に合った看板になればいいなと思っていますので今後とも皆様のお力添えを宜しくお願い申し上げます。



インフォメーション

<クラブハウスわらく>

待望の拠点が9月に完成・開設しました。高齢者グループホームわいわいのお隣にある旧医師住宅を市から譲り受け、改修工事を施しました。1階は、あったかのサテライト(分場)や地域のお年寄りなどの緊急受け入れのスペースとして、また、2階は、あぼし相談支援センターとわいわいスタッフの休憩室として多機能に利用します。見学歓迎いたします。

はじめまして! 『あぼし相談支援センター』です

『高齢者グループホームわいわい』の奥に、2軒の白い家があります。右の家の一階が、あったかほ一む「いしべ宿」のシアタールーム(迫力ある映像と音が体験できる)がある『クラブハウスわらく』です。2階に、あぼし相談支援センターがあります。

みなさんが、暮らしたり、仕事をしたり、楽しんだりといった、「自分がこうしたい」という希望をどのような支えがあったら実現していくかを相談できるところです。

もちろん、相談したらすべてがかなうといった、魔法の場所ではありません。どうしたらいいかを一緒に考えます。福祉のサービスを利用することで、実現することは手続きをお手伝いします。

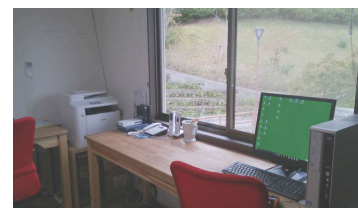
一緒に考え、手続きを行ったあと、本人さんや市役所、サービスを提供する事業所と会議を持つこともあります。

一番大事なことは、自分がこうしたいという自分の気持ちです。叶わないこともあるかもしれませんが、悔しい想いをするかもしれませんし、うまく行って「やったー」\(^-^)/とバンザイできるかもしれません。

このようなことを、一緒に考えていきます。

事務所に来ていただければ、静かなところで相談できますよー。

連絡をして来てくださいね。お会いする日を楽しみにしております。



あぼし相談支援センター
湖南省市石部東七丁目3番18号
電話/ファックス : 0748 (60) 6643
携帯電話 : 090 (4277) 6678
担当者 : 平良 福岡 根来

あんしん・じゅうじつ・なっとくの住まいづくり

株式会社大新建設 小林 克彦

初めまして、大新建設の小林です。NPOワイワイあぼしクラブさんの本部事務局の真正面にあります。建設・土木工事業を営んでおりますが、木造の一般住宅を主にしている従業員7名の小さな小さな会社です。

NPOワイワイあぼしクラブさんとの出会いは、前理事長の溝口さんでしょうか。昭和までさかのぼること何十年前も前、なんてん共働サービスさんをお願いした草刈りだったと思います。縁あって、今日までお付き合いさせていただいています。共生舎なんてんさん、秋桜舎さん、くらしカフェさん、Myほーむさん等の建設工事に携わせていただいております。入居者さん 居心地はいかがでしょう？



写真は昨年オープンのMyほーむ

住まいに携わって49年目を迎えました。これもひとえに地域の皆様、多くの皆様のおかげだと思っております。これからも住まいの課題に取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。



グループホームわいわい ～ほっこり・にっこり～

2年前の1月、わいわいに入職させて頂きました。総合病院の整形・脳神経外科で約5年、老人保健施設で1年勤務していたので、5年のフランクはありましたが、認知症のお年寄りの方への関わりは不安なく自然とできました。

わいわいでのお年寄りの方の生活する姿を拝見して驚いたことがあります。日常生活動作における全ての介助が必要な方がスタッフの介助でトイレに座り、自然排泄をされてみえた事、また口がわずかにしか開けられない方が食事を摂ってみえた事です。車椅子も移動手段である為、リビングで過ごされる際は椅子に座って頂いています。

病院では当たり前におムツをつけたり、誤嚥のリスクがあり、食事摂取もできなければ、点滴や胃ろうなどの経管栄養をされていました。転倒の危険が高い方は車椅子の生活が増えました。わいわいのように車椅子から椅子に座る事、トイレでの排泄を勧める事は、介護スタッフにもお年寄りにも負担になっているのではと感じましたが、人が人として自分らしく生活するという事はこういう事なのかと改めて実感しました。

実際にトイレのお手伝いをさせて頂いた時、本当に出るのかと見守っている所で出された時は嬉しく思えました。食事のお手伝いでは食べて頂く事が難しく、交代したスタッフを見てすごいなと思いました。日々の出来事を忘れてしまわれる認知症の方でも、毎日の関わりで信頼関係もでき、その人に合わせたペースでお手伝いをする人との差がでると感じました。

2年半で3人のお年寄りを看取らせて頂きました。ご家族の方は病院ではなく、わいわいでの最期を希望されました。できる事は限られていましたが、少しでも調子の良い時はお風呂に入って頂けるようにしたり、最期まで口から摂って頂いたりもしました。スタッフの関わりを見ていて、悲しみの中にも温もりがあると感じました。

看護師として務めさせて頂き、反省する事も多くありました。もっとこうすれば良かったと一人で悩んだ事もありましたが、スタッフにも助けられました。お年寄りの方からの「また来てや」「元気やったか」とのお声、ふとした笑顔にたくさん元気を頂きました。2年半、わいわいの皆さんと過ごさせて頂きありがとうございました。
(元看護スタッフ 片田 沙緒)

〔註〕わいわいでは、専門用語でなく、なるべく分かりやすい“くらし言葉”を使うよう務めています。今回は元看護スタッフからいただいた文章で、原文のまま記載いたしました。

[NPOワイワイあぼしクラブ 関連事業所の住所・連絡先]

●あったかほーむ いしべ宿(しゅく)

〒520-3107 湖南省市石部東七丁目5番9号

TEL/FAX 0748-77-6723

E-mail: npowai@ex.bw.dream.jp



●高齢者グループホーム わいわい

〒520-3107 湖南省市石部東七丁目5番25号

TEL/FAX 0748-77-5741

E-mail: gh-waiwai-shiga@gaia.eonet.ne.jp



●障がい者グループホーム すずらんホーム

〒520-3108 湖南省市石部南七丁目9番20号

TEL/FAX 0748-77-4274

E-mail: qpmx33521@nike.eonet.ne.jp



●障がい者グループホーム ホワイトハウス

〒520-3108 湖南省市石部南六丁目9番29号

TEL/FAX 0748-77-3130

E-mail: pskm67097@ares.eonet.ne.jp



●障がい者グループホーム 南花(さざんか)

〒520-3108 湖南省市石部南五丁目4番4号

TEL/FAX 0748-77-4791

E-mail: wac-sazanka@dream.jp



●障がい者グループホーム Myほーむ

〒520-3108 湖南省市石部南五丁目5番36号

TEL/FAX 0748-60-1157

E-mail: vpkv25205@ares.eonet.ne.jp



●あぼし相談支援センター(クラブハウスわらく)

〒520-3107 湖南省市石部東七丁目3番18号

TEL/FAX 0748-60-6643

E-mail: wac-soudan@ares.eonet.ne.jp



●くらしカフェ(ほっと館)

〒520-3107 湖南省市石部東二丁目1番36号

TEL 0748-60-2906/FAX 2907

E-mail: wac-info@dream.jp



●サポートセンター・本部事務局(ほっと館)

〒520-3107 湖南省市石部東二丁目1番36号

TEL 0748-60-2903/FAX 2907

E-mail: (SP) wac-sprtc@dream.jp (本部) honbu-saport@dream.jp



<消防設備>自らを守る力が強くない皆さんの支援に欠かせないのは、防火・消防設備です。法令改正により、2018年4月までに、面積に関係なく全てのグループホームで自動火災報知設備を設置するよう義務づけられています。補助金を得て未整備の三ホームで設置できるよう準備を始めており、皆さんが安心して住み続けられる環境を早期に整えるよう努めます。

<編集後記>

この会報が皆さまのお手元に届く頃には…私も介護職員初任者研修を修了予定です。介護職としては1からのスタートの予定(ドキドキ)。お年寄りの一日一日を大切に…快適に楽しく過ごしていただけるようなお手伝いが出来ればと思っています。(みつい)

<お願い>

会員の皆さまへ。ひき続き、新規加入者(正会員・賛助会員)のご紹介および、今年度の会費の納入をよろしくお願いいたします。